

平成20年度 事業報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本語多読研究会

1 事業の成果

今年度は、民間の助成金を受け、書き手を養成し、学習支援ツールとしての読みものの開発をより広く行っていくため、昨年度に引き続きワークショップを毎月実施した。ワークショップから生まれた読みものは10編ほどになった。日本語学習者に対して「多読法」による授業を行い、日本語を教える立場の者を対象に「多読法」普及のための研修会、「多読」普及啓発のため、英語多読体験講座を開いた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
日本語学習支援ツールの開発、出版事業	・日本語学習支援のための読みものの制作を行い、希望者に頒布。 ・読みもの（アスク出版発行）の執筆、監修。	毎週2回 1時～5時	東京都新宿区	7人	日本語学習者及び日本語教師・教育機関等不特定多数	756
日本語学習支援ツールを使った多読を中心とする学習法の実践と研究事業	・日本語学習者に対する多読授業	・4月～7月、週2回／9～12月週1回 ・4月～7月週1回 ・4月～10月8回 ・1月～3月週1回	・東京荒川区 ・東京新宿区 ・オランダ・アルクマール ・東京新宿区	・2人 ・1人 ・1人 ・2人	日本語学習者 6～14人	227
	・日本語教育国際研究大会での研究発表	・7月12、13日	・韓国・釜山	・3人	日本語教師不特定多数	
日本語学習支援ツールと多読を中心とする学習法の普及啓発事業	・研修会 ・読みもの作成ワークショップ ・英語多読体験講座	・8月3日 ・4月から毎月1回 ・4月から隔月1回	・東京都調布市 ・東京都新宿区 ・東京都調布市	各7人	学習支援ツールに関心を持つ日本語教育関係者等 それぞれ53人、延115人、延83人	1,583
	・ホームページ運営	・随時	・法人事務所	・1人	一般市民不特定多数	
	・「多読のすすめ」冊子作成	・4月～7月	・東京都新宿区	・5～7人	日本語教師・教育機関等不特定多数	

